

教育改革について

以下、令和6年12月議会における入間市長所信表明からの抜粋

教育改革につきましては、子どもたちの「今の幸せ」と「豊かな未来」を創ることこそが、私たちの使命であり、社会全体の責任であるという信念に基づいて力を入れてまいります。

社会環境が目紛しく変わり、予測できないことが頻発する現代において、すべての子どもたちが自らの力で未来を切り拓き、社会の中で自分らしく活躍できる力を育むための取組を推進してまいります。

教育とは、単に知識を与える場ということのみならず、子どもたちの無限の可能性を引き出し、大きく広げることができる環境でなければならないと考えております。その学びの場は、学校や家庭のみにとどまらず、地域社会全体が一体となって子どもたちの成長を支えていくものである必要があります。子どもたちが互いに学び合い、失敗を恐れず試行錯誤できる環境をさらに整えていくとともに、実社会をフィールドとして、学びを実践に活かす機会を提供してまいります。また、グローバル教育やキャリア教育などを推進するとともに、多様な学びの選択肢を広げ、子どもたちが自らの興味や関心を追及し、自分らしく成長することのできる環境をつくってまいります。入間市教育委員会の掲げる、「学び合い学習の推進」、「郷土愛の醸成」、「新しい学び舎の実現」などの教育改革が実現できるようバックアップしながら、こどもまんなか社会の視点に立ち、すべての子どもが健やかに成長できる入間市を目指してまいります。

令和6年度第2回 総合教育会議 資料

入間市教育大綱について

企画部企画課

教育大綱の概要

教育大綱は、市長が地域の実情に応じ、市の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものである。当市は、入間市教育振興基本計画をもって入間市教育大綱としている。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第一条の三 地方公共団体の長は、教育基本法第十七条第一項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱(以下単に「大綱」という。)を定めるものとする。

2 地方公共団体の長は、大綱を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、次条第一項の総合教育会議において協議するものとする。

埼玉県内の状況

埼玉県内自治体の教育大綱の状況については、以下のとおりです。

埼玉県内自治体 教育大綱の有無(令和6年10月15日現在)	
あり	なし(教育振興基本計画と兼ねる)
42自治体	21自治体

教育大綱の事例①

(概要や方針を詳細に説明する内容)

○ 朝霞市 (9ページ)

- ・ 大綱の趣旨、位置づけ、期間 ……1ページ
- ・ 現状と課題(生涯学習、スポーツ・レクリエーション、地域文化) ……3ページ
- ・ 将来像、基本理念、基本方針 ……1ページ
- ・ 将来像、基本理念、基本方針3つの説明 ……2ページ
- ・ 目指す姿(学校教育、生涯学習、スポーツ・レクリエーション、地域文化) ……1ページ
- ・ 表紙 ……1ページ

【基本方針】

- 1 学校・家庭・地域・行政が連携・協働して、子どもたちに生きる力をはぐくみます
- 2 一人一人が心豊かに ともに学び 生きるまちを目指します

○ 川口市 (8ページ)

- ・ 市長挨拶、大綱の趣旨、位置づけ ……1ページ
- ・ 基本理念(説明あり)、教育大綱の体系(目次) ……1ページ
- ・ 基本目標(説明あり) ……4ページ
- ・ 表紙、裏表紙 ……2ページ

【基本目標】

- 1 子どもがのびのび学べる環境づくり
- 2 子どもたちの成長をサポートする基盤づくり
- 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり
- 4 地域におけるさまざまな資源の活用
- 5 教育行政経営の基盤強化

教育大綱の事例②

(概要を簡易にまとめ、方針を詳細に説明する内容)

○ 上里町 (6ページ)

- ・ 大綱の趣旨、基本理念(説明あり)、期間 ……1ページ
- ・ 基本目標(具体的な取組あり) ……4ページ
- ・ 表紙 ……1ページ

【基本目標】

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の充実
- 3 生涯スポーツの振興

○ 蓮田市 (4ページ)

- ・ 未来像 ……1ページ
- ・ 基本理念(説明あり)、基本方針(具体的な取組あり) ……3ページ

【基本方針】

- 1 学校教育の充実
- 2 子育て支援の充実
- 3 生涯学習を通じた生きる力の育成
- 4 地域に根ざした文化の継承と活用
- 5 スポーツ・レクリエーションの振興
- 6 人権意識の高揚

教育大綱の事例③ (簡易な内容)

○ 鶴ヶ島市 (3ページ)

- ・ 趣旨、位置づけ、期間、基本理念(説明あり) ……1ページ
- ・ 基本目標(簡易な説明) ……1ページ
- ・ 表紙 ……1ページ

【基本目標】

- 1 未来を創り出す力を育む教育の推進
- 2 教育環境の充実
- 3 生涯学習・スポーツの振興
- 4 歴史・文化の継承と芸術の振興

○ 秩父市 (1ページ)

- ・ 基本理念、基本方針(簡易な説明) ……1ページ

【基本方針】

- 1 社会の変化に対応して生き抜く力を身に付ける教育
- 2 秩父のよさを活かした特色ある教育と優れた才能や個々の能力を伸ばす教育
- 3 生涯学び続けられる環境、スポーツ・文化に親しむことができる環境の実現
- 4 家庭とのつながり・地域との絆を大切にする教育
- 5 安心安全な教育環境づくり

事例分類

埼玉県内自治体の教育大綱を事例①から③に分ける場合、以下のとおりになります。

事例分類		
事例① (概要や方針を詳細に説明するパターン)	事例② (概要を簡易にまとめ、方針を詳細に説明するパターン)	事例③ (簡易な内容)
12自治体	11自治体	19自治体

構成内容

埼玉県内自治体の教育大綱の構成については、以下のとおりです。

構成内容								
首長挨拶	趣旨	位置づけ	期間	基本理念	基本方針	目標	将来像	具体施策
10自治体	22自治体	12自治体	18自治体	32自治体	28自治体	17自治体	6自治体	14自治体

※教育大綱がある埼玉県内の42自治体中

入間市が策定する教育大綱

事例①

概要や方針を詳細に説明する内容

事例②

概要を簡易にまとめ、方針を詳細に説明する内容

事例③

簡易な内容

教育大綱の始期について

令和7年度中に教育大綱(素案)を作成し、第7次入間市総合計画・第4次入間市教育振興基本計画との整合を図り、令和8年度に決定する。対象期間は、第4次入間市教育振興基本計画と合わせて5年間とする(令和9年度から令和13年度)。

その他教育大綱の事例

- 埼玉県（5ページ）
 - ・ 社会情勢 …1ページ
 - ・ 育成すべき人材 …1ページ
 - ・ 根本的な方針 …2ページ
 - ・ 施策の推進に当たって …1ページ

【根本的な方針】

- 1 確かな学力と自立する力を育成します。
- 2 豊かな心と健やかな体を育成します。
- 3 多様なニーズに対応した教育を推進します。
- 4 質の高い学校教育を推進します。
- 5 家庭・地域の教育力の向上を図ります。
- 6 生涯にわたる学びを支援し、文化芸術の振興やスポーツの推進を図ります。
- 7 教育デジタルトランスフォーメーションを推進します。

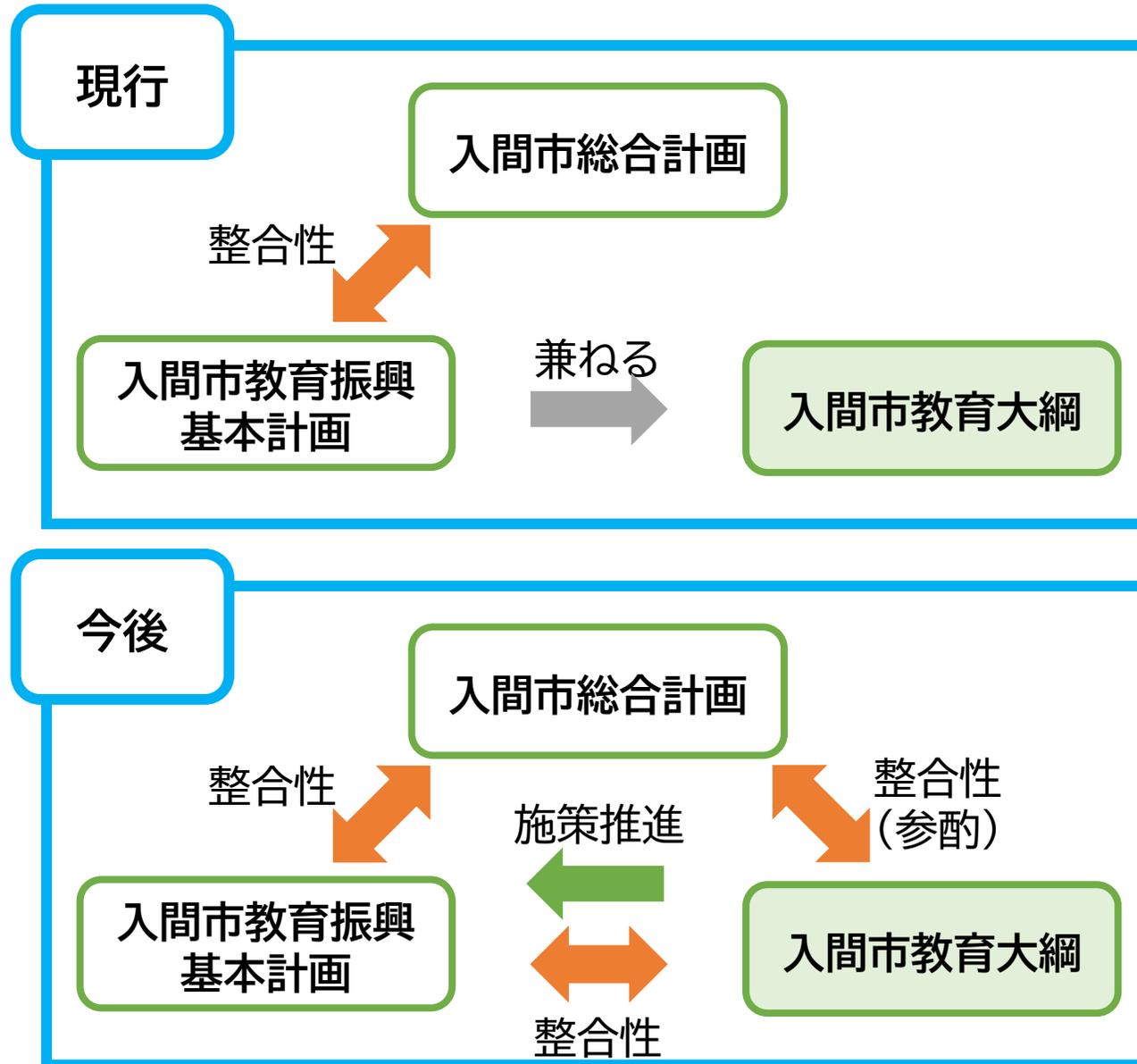
学力・体力 全国トップクラス(福井県)

- 福井県 小浜市（7ページ）
 - ・ 趣旨、期間、基本理念 …1ページ
 - ・ めざす人間像と育む資質・能力 …2ページ
 - ・ 施策の方向性 …2ページ
 - ・ 施策の実現を図る環境づくり …1ページ
 - ・ 表紙 …1ページ

【施策の方向性】

- 1 ふるさと小浜を愛する心を根幹に、「志」を持って、学びを人生や社会に生かしていく人
- 2 自分でものを考え、自分で決断できる力を身に付け、未知の状況にも立ち向かっていく人
- 3 多様な人々と協働して、困難な課題を乗り越えていく人

教育大綱の 位置づけ (イメージ)



入間市教育大綱策定の年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和6年度				第1回					第2回 概要説明			第3回 トピック①
令和7年度				第1回 トピック②					第2回 トピック③			第3回 教育大綱 案
令和8年度				第1回					第2回 教育大綱 説明			第3回

※ 想定スケジュール案となるため、今後、総合計画や教育振興基本計画の策定スケジュールに合わせて柔軟に対応していきます。

入間航空祭を活用したふるさと納税返礼品事業報告

1 目的

入間航空祭を活用したふるさと納税返礼品を提供することで、入間市の魅力を発信するとともに、市の新たな財源を確保し、寄附金の活用により、こどもたちの教育環境等の向上に寄与することを目的として実施したもの

2 実施日時

令和6年11月3日(日・祝) 午前7時30分から午後4時30分まで

3 ふるさと納税返礼品

(1)内容

入間航空祭特設駐車場利用券 1枚
 (豊岡小学校、豊岡中学校、東町小学校、旧入間市市民会館)
 入間基地カレー 2箱、ちゃばこ 1箱

(2)設定寄附額

豊岡小学校、豊岡中学校、東町小学校	30,000円
旧入間市市民会館	25,000円

(3)寄附申込期間

令和6年8月21日(水)～10月10日(木)



←基地で「カレーの日(毎週金曜日)」に実際に出される、狭山茶(抹茶)入りカレーをレトルト化した人気商品」



←タバコサイズの箱にたばこを模したスティックタイプの粉末茶。入間市版ちゃばこにはブルーインパルスがデザイン

入間航空祭を活用したふるさと納税返礼品事業報告

企画部企画課

4 実施結果

(1) 申込件数等

施設名	①駐車可能台数	②寄附申込件数	当日入庫台数	申込率 (②÷①×100)	寄附額
豊岡小学校 (30,000円)	260	37	36	14.3%	1,110,000円
豊岡中学校 (30,000円)	50	49	47	98.0%	1,470,000円
東町小学校 (30,000円)	150	9	9	6.0%	270,000円
旧市民会館 (25,000円)	135	14	12	10.4%	350,000円
合計	595	109	104	18.3%	3,200,000円

(2) 申込者の地域分布

区分	申込件数	地方	人数	備考
県内	22	狭山市、日高市、川越市、三芳町、さいたま市、春日部市 志木市、熊谷市、上尾市、久喜市、杉戸町、吉見町、滑川町		
県外	87	関東	74	東京都、神奈川県、茨城県、千葉県、栃木県、群馬県
		中部	10	山梨県、長野県、愛知県
		近畿	2	大阪府
		中国	1	岡山県

5 利用者の声

- ・入間航空祭に毎年訪れており、駐車場の確保に苦労していたが、特設駐車場のおかげで、非常に快適に過ごせた。
- ・非常に良い取組だと思う。来年も必ず利用したいので、運営を頑張ってほしい。
- ・大阪から来たので土地勘がない中、助かった。来年度もあれば使いたい。
- ・狭山茶(ちゃばこ)が大変美味しかった。
- ・事前に駐車場を確保できるという安心感から寄附をした。特に子どもを連れての来場を予定していたことから、安全に来場できた。
- ・以前は飯能駅周辺に車を止めて電車移動していたが、会場付近まで車で来られるとのことで寄附をした。来年は申し込みが殺到しそうだと思う。

学校統合の状況について

学校統合の進捗状況

(1) 西武地区中学校 (西武中学校・野田中学校)

①経過

平成31年3月	公共施設マネジメント事業計画策定 西武・野田中学校の統合は、第1期に西武中学校を建て替え、第2期に野田中学校と統合することとしました。
令和元～2年度	「学校統合地区検討会議」を10回開催し、地域との意見交換を行いました。
令和3年10月	学校統合地区検討会議の「西武中学校と野田中学校の統合は、第一段階として野田中学校を活用して可能な限り早期に統合し、第二段階として西武中学校を建て替えた後に移転する方法が望ましい」との意見を受け、市は、地域の意向に沿った形での統合を、市の方針として決定しました。
令和4～5年度	学校統合委員会(西武地区中学校)を9回開催し、地域との協議を行いました。令和5年12月に、協議内容を取りまとめた提言書が教育長に提出されました。

②進捗状況

1) 統合委員会での協議事項等に関する進捗

ア) 統合後の学校名について

「西武中学校」とすることを決定し、令和5年9月、入間市立学校設置条例の改正を議会に諮り、議決されました。

イ) 生徒の事前交流について

統合後の学校生活が円滑に始められるよう、西武中・野田中生徒の事前交流を行っています。令和5年度は5回、令和6年度は11月までに3回実施しました。

ウ) 通学路の安全対策について

学校統合地区検討会議と学校統合委員会を通じ、40か所の課題箇所が抽出され、対応できる箇所から順次対策を実施しています。これまでに21か所の対策を行いました。

エ) 制服について

従来の制服よりも安価で機能的など、時代に合わせた購入しやすい制服を、新たに作ることにしました。生徒・保護者向けにサンプルを展示し、運営協議会の意見を聴取して、デザインを決定しました。

オ) 校歌について

新しい校歌を作ることとし、杉山勝彦氏に制作を依頼しました。公開に向け準備中です。

カ) 校章について

野田中学校の校章を新校の校章とします。

キ) 通学方法について

徒歩を基本に、公共交通機関を利用する通学を認めるとともに、仏子地区からは、自転車通学を認めることとしました。

2) 統合・建替えに関する進捗

ア) 新校舎の基本・実施設計について

今年度から新校舎の基本・実施設計を進めています。教育委員会が令和4年8月に策定した「新しい時代の学び舎のグランドデザイン」を実現し、今後100年通用する校舎を目指します。

イ) 保護者説明会について

保護者説明会を令和6年9月と12月に開催し、進捗状況の報告を行っています。

ウ) 学校と市教委の協議について

学校と市教委の調整会議を月1回開催し、統合に向けた打合せを行っています。

エ) 地域への情報提供について

「統合だより」(別紙)を随時発行し、地域への情報の周知を図っています。

③今後の予定

令和7年度	統合・野田中に一時移転・西武中既存校舎等解体工事
令和8～10年度	新校舎建設工事
令和11年4月	新校舎供用開始

④主な課題

- ・スケジュール管理(工事の進捗)について
- ・通学路の安全確保について(指摘いただいた箇所への対応)
- ・地域への情報提供について(保護者説明会、地域への周知、ホームページへの掲載等)

(2) 宮寺・二本木地区小学校(宮寺小学校・狭山小学校)

①経過

平成31年3月	公共施設マネジメント事業計画策定 宮寺・狭山小学校の統合は、児童の通学状況を考慮し、地区の中間付近への移転建て替えを検討することとしました。
令和元～2年度	「学校統合地区検討会議」を開催し、地域と意見交換を行いました。
令和3～5年度	学校整備場所の候補地を特定し、土地所有者の意向確認に取り組みましたが、土地所有者の売却意向は調いませんでした。
令和6年6月	用地を取得することが叶わないため、用地取得を断念しました。学校施設の老朽化や児童数の減少などへの対策のため、これ以上計画を遅れさせられないことや、他に適した土地がないことから、狭山小学校を活用して統合建替えを進める方針を決定しました。

②今後の予定

統合に向けた諸課題を整理した後、学校統合委員会を設置して、地域住民及び学校関係者の意見聴取、課題の検討及び調整を行う予定です。

③主な課題

- ・安全な通学路の確保について(国道16号の横断など)
- ・統合により通学距離が長くなる児童への対応について
- ・新校舎の建設プランについて(いながら施工・仮設校舎など)

令和 6 年 5 月

西武地区中学校 学校統合だより

第 1 号

西武中学校と野田中学校の統合について、お知らせします。このお知らせは、今後も随時発行してまいります。市公式ホームページにも関連情報を掲載していますので、合わせてご覧ください。

■西武地区中学校の統合について

令和 7 年度に西武中学校と野田中学校を統合します。統合後は、令和 10 年度までは、現在の野田中学校を使用し、令和 11 年度からは現在の西武中学校を建て替えたうえで使用します。統合後の学校名は西武中学校、校章は現在の野田中学校のものを新校の校章とします。制服は新しいデザインに、校歌も新しい校歌を制作します。

	令和 7 年度	令和 8～10 年度	令和 11 年度～
現西武中学校	閉校	建替工事	新校舎の供用開始
現野田中学校	閉校 西武中学校として開校		新校舎に移転

■統合に向けた地域協議の経過について

平成 29～30 年度	公共施設マネジメント事業計画の策定に向けた懇談会・意見交換会などが開催されました。
平成 31 年 3 月	公共施設マネジメント事業計画が策定されました。
令和元～2 年度 学校統合地区検討会議	自治会、PTA、学校の代表者等が、統合の進め方や、配慮が必要な事項を協議しました。
令和 3 年 4 月 学校統合地区検討会議	協議をまとめた報告書が市に提出され、「西武中学校にしながら施工する案と野田中学校への一時移転案を検討した結果、工事中の生徒の安全面や全体的なコストを考慮し、一旦野田中学校の校舎を活用して早期に統合し、西武中学校の位置に新校舎を建築した後に野田中学校から移転する方法で検討願います」との内容でした。
令和 3 年 10 月	検討会議の報告を受け、市は、野田中学校を利用して統合し、西武中学校を建て替えた後に野田中学校から移転する方法を進める方針を決定しました。
令和 4～5 年度 学校統合委員会	自治会、PTA、学校の代表者等が、学校名、通学路の交通安全対策などを協議しました。
令和 5 年 3 月 学校統合委員会	統合後の学校名を「西武」とする意見がとりまとめられ、教育長に提言書が提出されました。
令和 5 年 8 月 学校統合委員会	統合後の制服は「安価」「軽量」「機能的」「よいデザイン」との意見を取り入れた新しい制服とすることの提言書が教育長に提出されました。
令和 5 年 12 月 学校統合委員会	協議内容をとりまとめた提言書が教育長に提出されました。

■統合後の学校名について

令和5年3月に学校統合委員会から教育長に提出された提言書を受け、教育委員会が協議し、統合後の学校名を「西武」とする方針を決定しました。市議会で条例改正について審議・議決され、統合後の学校名を「西武」とすることが決定しました。

■制服について

統合委員会で新校の制服について検討し、「安価」「軽量」「機能的」「よいデザイン」との意見がありました。これらの意見を取り入れて新しい制服を作ることの提言が、令和5年8月に、教育長に提出されました。学校では、生徒や保護者向けに展示会を開き、学校運営協議会の意見を聞いて、新しい制服のデザインを決定しました。

■校章について

統合委員会では「野田中学校校章は、『ヒバリ』『けやきの葉』をモチーフとした、新校の校章にも適したデザインであり、新校の校章に野田中学校の名残をとどめ、地域の歴史を承継したい」などの意見がありました。

統合委員会の検討結果を受け、西武中・野田中両校校長が協議した結果、現在の野田中学校の校章を新校の校章とすることになりました。



■校歌について

統合委員会で新校の校歌について検討し、「新校であるので、新たな校歌を作るのがよい」などの意見がありました。「いるまのこどもへ贈る歌『どこから来たの?』」を作詞・作曲した杉山勝彦氏に、校歌の制作を依頼し、快諾していただきました。現在、生徒の意見を取り入れながら、制作に取り組んでいただいています。

杉山勝彦氏

入間市出身の作詞・作曲・編曲家。第59回日本レコード大賞「作曲賞」を受賞。乃木坂46、家入レオさんの他、多くの人気アーティストに楽曲を提供し、その楽曲はNHK紅白歌合戦やドラマ主題歌としても歌唱されている。平成30年1月に「元気な入間・生き生き功労賞」を受賞。平成30年11月には「いるまのこどもへ贈る歌『どこから来たの?』」を提供いただき、市内の小中学生をはじめ、市民に親しまれている。

■生徒交流について

令和5年度から、両校生徒の交流行事を行っています。令和6年4月24日には、名栗げんきプラザで野外活動を行い、2年生が交流しました。

■通学路の交通安全対策について

学校統合地区検討会議と学校統合委員会での協議を通じて、合計40か所の課題箇所が抽出されました。対応可能なものから、順次対策を図っています。

この記事の詳細、関連情報は市公式ホームページからご確認ください。

入間市教育委員会 教育部 教育総務課 学校統合調整室

電話 04-2964-1111 (内線 4161・4162)

E-mail ir811011@city.iruma.lg.jp



市公式ホームページ

令和6年7月

西武地区中学校 学校統合だより

第2号

西武中学校と野田中学校の統合について、お知らせします。

このお知らせは、リーバー・すぐーでも随時配信してまいります。

市公式ホームページにも関連情報を掲載していますので、合わせてご覧ください。

■制服について

制服については、生徒・保護者向けのサンプル展示、業者によるプレゼンテーション、学校運営協議会の意見聴取を行いながら、新しい制服の決定に向け、細部を調整しています。

ジャージ・体操着のデザインについては、サンプルが上がってきたところで、近日中に決定予定です。



■生徒交流について

令和6年4月24日に、「名栗げんきプラザ」で2年生が交流しました。

あいにくの天気でしたが、室内でグループチャレンジを行いました。グループで様々な課題(ゲーム)に取り組みました。両校生徒が交流できるようグループ編成し、課題解決をしていく中で、すぐに仲良くなり笑顔が見られました。

令和6年6月24日には、野田中学校で1年生が交流しました。ドッジボール等、レクを行い、親睦を深めました。

9月には1年生が「名栗げんきプラザ」で野外活動を行う予定です。

今回は4月に行われたグループチャレンジの様子を一部紹介します。



～先生からレクチャー～

制限時間内にできるだけ多くのポイントを周り、高得点を獲得できるよう、チームで作戦会議！
チャレンジマップを見ながら、1階から3階に分かれていよいよスタート。

～ビーチボルトス～

グループ全員が必ず1回はボールを打たなければなりません。
落とさずに20回以上できましたか？



～長縄跳び～

各チームチャレンジは3回まで。全員で15回以上連続で跳べたら最高得点を獲得できます。長縄跳びは今回のチャレンジの中で難易度が高く、リーダーシップやチームワークが試されました。

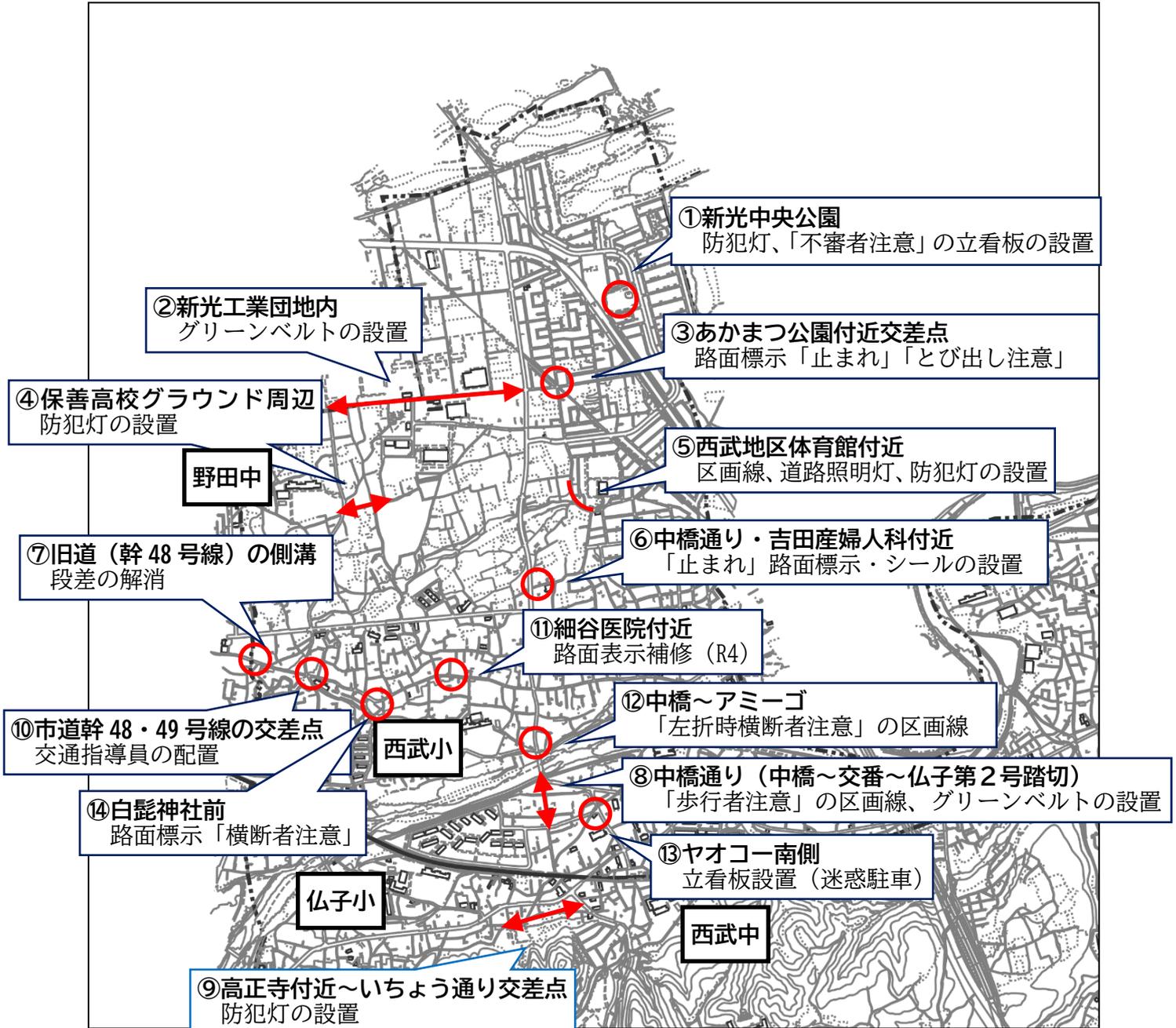
■通学路の交通安全対策について

交通安全対策を実施いたしました。

今後も可能な箇所から順次対策を行ってまいります。



令和5年度までの交通安全対策実施状況



この記事の詳細、関連情報は市公式ホームページからご確認ください。

入間市教育委員会 教育部 教育総務課 学校統合調整室

電話 04-2964-1111（内線 4161・4162）

E-mail ir811011@city.iruma.lg.jp



市公式ホームページ

令和6年12月

西武地区中学校 学校統合だより

第3号

西武中学校と野田中学校の学校統合について、お知らせします。
このお知らせは、リーバー・すぐーでも随時配信してまいります。
市公式ホームページにも関連情報を掲載していますので、併せてご覧ください。

■生徒交流について

□1年生の交流（名栗げんきプラザ）

令和6年9月4日に、「名栗げんきプラザ」で1年生が交流しました。

天気に恵まれ、屋外でグループチャレンジを行いました。課題解決型ゲームにチャレンジすることで、協調性を学び、グループの人間関係を築きます。4月に行った、名栗げんきプラザでの2年生の交流に引き続き、笑顔あふれる交流となりました。

□部活動交流（野田中学校）

令和6年11月1日には、野田中学校で1・2年生が部活動の交流を行いました。

普段の声出しや練習メニューも異なるため、互いに教え合い、声を掛け合いながら楽しそうに活動をしていました。

西武中学校からは、自転車や公共交通機関で野田中学校に移動し、令和7年度からの通学方法を練習しました。横断箇所や分岐地点では学校・市教育委員会職員が見守りと指導を行いました。



バレーボール部



テニス部



美術部・総合芸術部

■統合に関する保護者説明会について

令和6年9月26日に西武中学校、9月30日に野田中学校で保護者説明会を実施しました。
学校統合・建替えに向けた、これまでの経緯・進捗状況と、今後のスケジュールについての報告をした後、質疑応答を行いました。主に自転車通学の範囲や通学方法、通学路の安全対策、部活動についてのご質問やご意見を頂きました。

保護者説明会当日の配布資料や質疑応答は市公式ホームページに掲載しています。

■自転車交通安全教室について

令和6年10月16日に西武中学校で、自転車交通安全教室を実施しました。

狹山警察交通安全課と入間市交通安全指導員にご協力いただき、「交通ルール」「ヘルメットの正しいかぶり方」「自転車点検」などの講話と、4つのコースに分かれて、「一時停止と車道の横断」「坂道でのブレーキ」など、自転車実技の講習を行いました。

統合後は、自転車通学する生徒が増えるため、改めて安全に自転車を利用する知識と技術を学び、安全に対する意識を高めることができました。



■通学路の交通安全対策について

上橋通り（市道幹49）・G437交差点付近にポストコーンを設置しました。
今後も可能な箇所から順次対策を行ってまいります。



■校章について（おわびと訂正）

新西武中学校の校章（現在の野田中学校校章）について、前号で『ヒバリ』『茶の葉』をモチーフとしている」と掲載しましたが、「茶の葉」ではなく「けやきの葉」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

この記事の詳細、関連情報は市公式ホームページからご確認ください。

入間市教育委員会 教育部 教育総務課 学校統合調整室

電話 04-2964-1111（内線 4161・4162）

E-mail ir811011@city.iruma.lg.jp



市公式ホームページ